

地域を守る訓練力

消防団活動報告

■香南市消防本部 ☎55-4141

消防団は地域の住民が参加して火災や災害からまちを守る組織です。消火活動だけでなく、訓練や防災啓発なども行い、地域の安全を支えています。ここでは、その活動の一部をご紹介します。

CHECK

次号には、消防団の入団説明会のご案内を掲載します。消防団活動に興味のある方はぜひご確認ください。



香南市消防大会 -WATER STRIKE CUP-

9月7日(日)、消防団員の消火技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に、香南市消防大会 -WATER STRIKE CUP(ウォーターストライクカップ)- を開催しました。

この競技は高さ7mの支柱2本にワイヤーを張り、吊るされた標的めがけて放水し、その先に置かれた火点を5分以内に制圧する技術を競うもので、消火の際に必要なホース延長や的確な放水技術、機敏な動作と判断、団結力が求められます。

174人(11チーム)の団員全員が汗を流しながら力を合わせ、真剣な表情で競技に励みました。

※大会結果…優勝:佐古分団 準優勝:香我美第1分団 第3位:香宗分団



香南市・南国市消防団合同重機取扱訓練

10月19日(日)、南国市で開催された「香南市・南国市消防団合同重機取扱訓練」に香南市消防団機動重機部隊に所属する団員4人が参加しました。

香南市消防団機動重機部隊は、災害時等に消防団員自らが建設用機械等を活用して、障害物除去等の被害軽減活動を行うことを目的として令和6年7月に発足しました。

合同訓練は、災害時における重機の円滑な運用および機動重機部隊員の操作技能の向上を目的として開催されたものです。今後も訓練を重ねながら災害対応能力の向上に努めていきます。



全国女性消防操法大会

10月28日(火)、神奈川県横浜市で開催された「第26回全国女性消防操法大会」に、香南市消防団の女性団員6人が高知県代表として出場しました。

全国女性消防操法大会は女性消防隊の消防技術向上と士気の高揚を図り、地域における消防活動の充実に貢献することを目的とした競技会です。出場した女性団員は、今年3月から仕事終わりや休日を利用して週2回程度の訓練に取り組み、全国大会という大きな舞台で、日頃の訓練の成果を発揮し健闘しました。



市役所伝言板

町内会・自治会の加入促進を図る協定を締結

■地域支援課 ☎57-8503

10月29日(水)、「高知県宅建物取引業協会」、「全日本不動産協会高知県本部」、「香南市まちづくり評議会」、および香南市は、本市における町内会・自治会への加入促進を図るための協定を締結しました。

この協定は、町内会加入率が10年間で約10%減少している現状に歯止めをかけるために、各協会の加入店を通じて新規で入居する方に町内会・自治会への加入案内チラシを配布することで、事前に町内会に関心を持っていただくためのものです。関心を持たれた方には、市から個別に説明を行っていきます。また、加入店によるマンション・アパートの入居者を対象とした説明会においても、町内会・自治会加入について市から説明をさせていただくよう計画しています。

今後も、安全で安心して住める協働のまちづくりを目指して取り組んでいきます。



初めての香南市単独移住イベントを開催

■地域支援課 ☎57-8503



11月8日(土)、大阪府大阪市のKITTE大阪2階にある貸しスペース「@J P Cafe」で、香南市単独では初めての県外移住イベントを開催しました。

先輩移住者によるトークショーでは、阪部一仁さんと小塚舞子さんからの高知移住話をファミリー向けと単身者向けで開催。香南暮らしの良さやおいしいお店情報など、生活に密着した話には参加者も興味津々でした。

また、ワークショップでは夜須の海をイメージした「ミニ・シーキャンドルづくり」や、「これなーに?香南市クイズ」、農産物直販所「やすらぎ市」の物産販売なども実施し、香南市を知っていただきました。

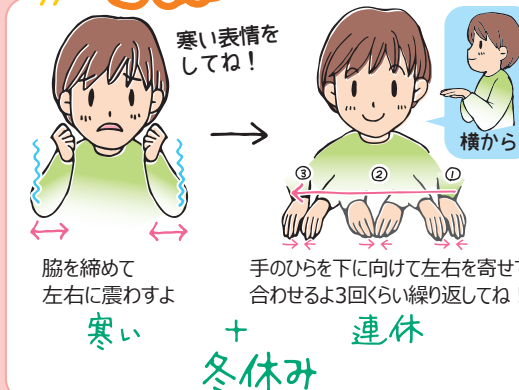
約40組が参加し、参加者からは香南市での起業や空き家バンクについての相談もあり、移住先の一つとしてイメージしていただくきっかけのイベントになりました。



香南市は令和6年4月に手話言語条例を制定しました。

日常生活で使える手話を紹介しています。ぜひ覚えて使ってみましょう!
今回は冬に関する表現です。

動画でもチェック! ▶▶▶



お問い合わせ:福祉事務所 ☎:57-8509 メール:fukushi@city.kochi-konan.lg.jp